



新型コロナウイルスに係る情報への配慮について (市長メッセージ)

- 都市部において感染拡大が継続しており、その不安から様々な情報が特にSNSを介し、飛び交っています。中には、本市における感染者や濃厚接触者に関わるものとされる真偽不明な情報があると聞いています。これらの情報は、誤解や偏見、差別につながりかねないものであり、その人の人生を左右する事態となりかねないものです。
- 各々の命は、最終的には自分で守らなければなりません。他人を傷つけ、分断を生むのではなく、この難局にあっては他人の立場を思う気持ちを大事にし、結束して乗り切ることが大切と考えます。
- また、デマや噂で、事業者の業務が妨害された場合は、デマなどの発信者が偽計業務妨害罪や威力業務妨害罪などに問われる可能性があります。また、被害を受けた個人や事業者から損害賠償を請求される可能性があります。
- 感染が発生した場合、関係者、関係先には感染が拡大しないよう保健所が適切な対応、指導をしておりますので、情報に振り回されることなく、節度ある行動を心がけてくださるようお願いします。